

利用のご案内

開館時間 = 午前9時30分～午後5時、5月4日、11月23日を除く金曜日は午後8時(いずれも入場は閉館の30分前まで)
 休館日 = 月曜日(祝休日の場合は開館し、翌平日休館)
 ただし5月1日、8月13日は特別開館
 4月17日-4月24日、7月3日-7月27日、9月26日-10月5日、11月27日-12月7日、12月29日-1月3日、2月5日-2月15日

Museum Hours

9:30a.m.-5:00p.m., 8:00p.m. on Friday except May.4, Nov.23
 (entrance until 30 minutes before closing)
 Closed on Mondays (if Monday is a holiday, the following weekday) except May.1 & Aug.13, from Apr.17 to Apr.24, from Jul.3 to Jul.27, from Sep.26 to Oct.5, from Nov.27 to Dec.7, from Dec.29, 2018 to Jan.3, 2019, from Feb.5 to Feb.15

観覧料 / Admission

常設展 Permanent Exhibition	個人 Admission	団体 Group Admission (more than 30 people)	定期観覧券(1年分) Annual Passes (for one year)
一般 Adults	300円	250円	1200円
高大生 University and senior high schools with ID	200円	150円	800円
名古屋市内在住の65才以上の方 Citizens in Nagoya 65 and over with ID	100円	80円	400円
中学生以下 Junior high school students and under	無料 Free		
芸術と科学の社 共通観覧券(市美術館 常設展と市科学館 展示室の共通観覧券) Center for Arts and Science, Combination Ticket(Entry for Art Museum's permanent collection and Science Museum's exhibitions)			
一般 Adults	500円		

※身体等に障害のある方は、手帳の提示により本人と付添者2名まで無料で常設展をご覧いただけます。
 Handicapped people can enjoy the permanent collection for free with two attendant person by showing their disability certificate.
 ※特別展はその都度定めます。
 Temporary Exhibition = Fee will be determined for each Temporary Exhibition
 ※共通観覧券で特別展やプラネタリウムを観覧することはできません。
 Combination Ticket does not include fee for Temporary Exhibitions and planetarium

交通案内

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、5番出口から南へ徒歩8分
 地下鉄鶴舞線「大須観音」下車、2番出口から北へ徒歩7分
 地下鉄名城線「矢場町」下車、4番出口から西へ徒歩10分

Transportation

Subway: Get off at "Fushimi" on the Higashiyama Line and the Tsurumai Line, go through #5 exit and walk south for 8 minutes.
 Get off at "Osukannon" on the Tsurumai Line, go through #2 exit and walk north for 7 minutes.
 Get off at "Yabacho" on the Meijo Line, go through #4 exit and walk west for 10 minutes.



名古屋市美術館 〒460-0008
 名古屋市中区栄二丁目17番25号 [芸術と科学の社・白川公園内]
 17-25 Sakae 2-chome, Naka-ku, Nagoya, 460-0008, Japan
 Tel.052-212-0001 Fax.052-212-0005
 http://www.art-museum.city.nagoya.jp/

芸術と科学の社
 古紙/リレブを含む再生紙を使用しています。

常設展(常設展示室1・2)

Permanent Exhibition

常設展「名品コレクション展」では、1年度を三期に分けて展示替えを行い、約6000点の所蔵作品の中から時期ごとのテーマにあわせた作品を展示しています。

<コレクション>

エコール・ド・パリ

パリに生き、パリを描き続けた郷土出身の画家荻須高徳との関連から、エコール・ド・パリとよばれる1910年頃から1930年頃にかけて芸術の都パリに集まってきた外国人作家たちと、その周辺のフランス人作家の作品を収集しています。

【主な作家】
 モディリアーニ、シャガール、ユトリロ、ローランサン、藤田嗣治、岡鹿之助など



キスリング
 《マルセル・ジャンタルの肖像》1935年

メキシコ・ルネサンス

メキシコで活躍した郷土出身の画家北川民次との関連から、メキシコ・ルネサンスとよばれる革命に揺れる20世紀前半のメキシコの近代美術を収集しています。

【主な作家】
 オロスコ、リベラ、シケイロス、タマヨ、カーロ、イスキエルド、ティナ・モドッティ、ベン・シャーン、北川民次など



ホセ・クレメンテ・オロスコ
 《地下鉄/労働者(失業者)》1929年

郷土の美術

名古屋を中心とした地域は、東京と京阪神の間にあつて、両者の影響を受けながらも独自の美術・文化を形成し発展してきています。この地方にゆかりのある作家を中心として、すぐれた作品を収集しています。

【主な作家】
 前田青邨、三岸節子、中村正義、川合玉堂、熊谷守一、鬼頭鍋三郎、山本鼎など



川合玉堂
 《秋嶺白雲》1940年頃

現代の美術

第二次世界大戦後から現代にいたる美術作品のうち、この地方にゆかりのある荒川修作、河原温、桑山忠明の三人と、関連の作家の作品を収集しています。また、名古屋市美術館がオープンした1980年代を中心に、国内外の作家の作品を収集しています。美術館のある白川公園内には、イサム・ノグチやバリー・フラナガンなどによる現代彫刻がおかれています。

【主な作家】
 宮島達男、森村泰昌、草間彌生、ナムジュン・バイク、キーフアー、ステラ、アバカノヴィッチなど



アレクサンダー・コルダー
 《ファブニール・ドラゴンII》1969年
 (美術館エントランス前)

ボランティアによる常設展ギャラリートーク(開館日は毎日実施)

午前11時から/午後2時から 参加費無料(観覧料のみ)、申込不要
 ※都合により時間の変更や中止をすることがあります。

教育普及プログラム

Education

コレクション解析学2018-19

Lecture of the Collection 2018-19

名古屋美術館のコレクションから1点を選び、その魅力を学芸員が紹介する講座です。各回午後2時より、2階講堂にて開催します。定員180名(申込不要、入場無料)

第1回 5月27日[日]

May.27 [Sun.]

演題:「マリオンネット、メキシコに行く」

作品: ティナ・モドッティ
 《操り人形としてのルネ・ダルトン・クール》1929年
 講師: 竹葉 丈



第2回 8月26日[日]

Aug.26 [Sun.]

演題:「お金の価値ってなんだろう?」

作品: 赤瀬川原平《零円札と両替された現金の瓶詰》1967年
 講師: 笠木日南子



赤瀬川原平
 《零円札と両替された現金の瓶詰》1967年

第3回 10月28日[日]

Oct.28 [Sun.]

演題:「沈黙の間人間が問いつけること」

作品: マグダレーナ・アバカノヴィッチ《黒い立像》1988年
 講師: 井口智子



海老原友忠《田端機関庫》1972年

第4回 1月27日[日]

Jan.27 [Sun.]

演題:「縁をつなぐ」

作品: 海老原友忠《田端機関庫》1972年
 講師: 角田美奈子



アメデオ・モディリアーニ
 《おさげ髪の少女》1918年頃

第5回 3月24日[日]

Mar.24 [Sun.]

演題:「画家はなぜ子どもたちを描くのか?」

作品: アメデオ・モディリアーニ《おさげ髪の少女》1918年頃
 講師: 深谷克典

夏休み こどもの美術館

Summer Art Program for Kids

7月28日[土]-9月24日[月・休]

Jul.28 [Sat.]-Sep.24 [Mon./Holiday]

名古屋市美術館のコレクションを中心に、美術や美術館について楽しみながら考えるワークショップ(参加型プログラム)を開催します。
 *ワークショップは期間中、不定期に実施。



実施風景(2016年)



Nagoya City Art Museum

INFORMATION 2018.4-2019.3

年間案内

特別展

Temporary Exhibition

常設展

Permanent Exhibition

常設企画展

Thematic Exhibition

教育普及プログラム

Education

名古屋市美術館

広告募集

広告募集

広告募集

広告募集